

世界の最先端経営学で読み解く これからの新規事業立ち上げ戦略

2017年は“知の探索”で新規事業を編み出す

日本企業が今これからの時代、新規事業を立ち上げていくにあたって示唆となる最先端の経営学について、約8年で170社以上の豊富なコンサルティング経験を交えて、経営学を実践的にどのように具体的なビジネスで用いていけばよいのかを解説します。

実務において経営学を有効活用するためには、経営学を“経営判断の指標”や“思考の軸”として活用するスタンスが必要です。本セミナーは、最近の世界の経営学の動向の解説、トピックス的な理論の紹介、最先端経営学の実際のビジネスへの応用の仕方、最先端の経営学成果の論文のサーベイの仕方などを身に付けることができる内容となります。是非、世界最先端の経営学を自らのビジネスに生かすための基礎を身につけ、ビジネス・パーソンとしてのキャリア・アップにお役立てください。

2017年
2月8日(水)
東京開催!

◎ プログラム

- 1 世界の最先端経営学の動向**
 - 急速に進む経営学の国際標準化と日本の経営学界
- 2 経営学は、実際のビジネスに役立つのか?**
 - 経営判断の指標としての経営学
- 3 最も主流の経営理論・資源ベース理論 (Resource-Based View) をまず理解する!**
- 4 RBVの応用としてのアライアンス研究**
 - 経営資源の交換とマトリックス
- 5 富田賢のアライアンスの相互補完数理モデル**
 - フロー・インテンシティとフロー・バランス
- 6 イノベーションにおける知の探索と知の深化**
 - コンピテンシー・トラップ
- 7 IoTの進展を経営学的に捉える!**
 - 取引コスト理論とエージェント理論
- 8 アイデア発想における認知科学的な捉え方**
 - 認知的に遠い収益機会
- 9 新規事業チームのメンバーは、何人が適切か?**
 - ソーシャル・ロフティング理論
- 10 人との強いつながりと弱いつながりのどちらが大切か?**
 - 創造性の向上
- 11 MBA流問題解決の手法**
 - 問題を分解し、事例から得た本質を応用させる!
- 12 デザイン思考の流れ**
 - 計画・管理ではなく、ビジネスをデザインする時代

※プログラムは予定です。内容は一部変更する場合がございます。ご了承ください。

■ 講師プロフィール

株式会社ティーシーコンサルティング 代表取締役社長
博士(政策・メディア) Ph.D. 富田 賢 氏



慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科・後期博士課程修了、博士号(Ph.D.)取得。京都大学大学院経済学研究科・修士課程修了、経済学修士。

米国系銀行を経て、独立系ベンチャーキャピタルの創業に参画し、投資先ベンチャーや自社VCの上場を達成。元・大阪市立大学大学院・専任講師。米国ペンシルバニア大学及び上海交通大学にて在外研究。住友信託銀行の専門職を経て、2008年～現職。約8年で170社以上のコンサルティング実績。2016年アライアンスの数理モデル研究で、国際学会にてアワード受賞。著書に『新規事業立ち上げの教科書～ビジネスリーダーが身につけるべき最強スキル』(総合法令出版)、『世界のエリートが教えるちょっとした仕事の心がけ』(マイナビ新書)などがある。2017年4月～立教大学大学院MBA・教授(特任)に就任予定。

◎ 開催概要

[日 時] 2017年2月8日(水) 14:00～17:00(13:30 受付開始)

[会 場] エッサム神田ホール 2号館 4階会議室
(東京都千代田区内神田 3-24-5)

[受講料金] 一般: 32,000円(税込)*

*「日経ビジネス Digital版セット」半年間購読付となります。

日経ビジネス読者: 25,000円(税込)

日経ビジネス プラチナ会員特価: 16,000円(税込)

[定 員] 100名(最少開催人数: 40名)

※参加申込人数が最少開催人数に達しない場合は、開催を中止させていただくことがあります。

[主 催] 日経ビジネス

[協 力] 新社会システム総合研究所

本セミナーの詳細・お申込みはこちらから ▶ <http://nkbp.jp/nb170208>